

【答弁】

◎浅井義明県土整備部長

御質問七、新河岸川下流工区の改修についてお答えを申し上げます。

和光市内の一級河川新河岸川は、都県境から朝霞水門までの約二・六キロメートル区間が未改修となっております。現在県では、都県境から新河岸川水環境センター手前までの約一・五キロメートルを重点区間に設定し、事業を進めているところでございます。進捗状況につきましては、平成二十年度から用地買収に着手し、現在の買収率は九パーセントとなっておりますが、一部に難航用地が残っている状況でございます。また、工事につきましては、堤防を横断する排水管が老朽化し、改修が必要となったことから、新倉橋上流の一部区間について先行して築堤工事に着手しております。

今後の見通しにつきましては、残る難航用地の買収を進め、用地がまとまった区間から築堤工事に着手してまいります。今後とも地元の皆さんの御意見などを伺いながら、新河岸川下流工区の事業を推進してまいります。

（以上）